

痛みと負担だけでは活性化はできない！ 市民に安心と夢もてる行政改革こそ必要

今年度から平成26年度(2014)までの5カ年を計画期間とする、「第7次行政改革大綱」が7月に策定されました。

「第7次行政改革大綱」では、きびしい沼田市の財政を健全化させることを目的に、協働の推進、経営的視点による行政運営の推進、徹底した行政のスリム化、安心・安全の向上などをすすめるとしています。

これでは、市民が果たさなくてはならないことや責任、負担の増大が心配されます。

市民が安心と夢もてる行政改革をすすめ、市民のくらしを支える行政改革こそが必要です。



いざという時に備えて 日ごろの訓練が大切 大地震を想定して防災訓練



消火布を使った消火訓練

北小学校校庭で、大地震を想定した防災訓練が10月31日、柳町、高橋場町、桜町の住民が参加しておこなわれました。

訓練では、消火栓や消火器、消火布を使った消火訓練、土のう訓練、応急手当訓練などがおこなわれ、参加者は真剣に、それぞれの訓練をおこなっていました。

園児から高齢者まで力作がせいぞろい 白沢町文化祭

白沢町文化祭が2日・3日、白沢中学校体育館などで開かれ、保育園児や小・中学生の作品、盆栽、手芸作品、絵画、書道、陶芸などの作品が展示されました。

3日には、二荒太鼓の演奏や中学生のステージ発表などもおこなわれました。



中学生が育てた菊

安心して病院にかかれるように すべての人に保険証を 病院窓口で10割負担となる資格証明書88世帯に交付

10月1日の国民健康保険証の交付で、病院に受診した時に窓口で10割の負担となる、資格証明書(国民健康保険証未交付)の交付世帯が88世帯、短期保険証の交付は213世帯となりました。

だれもが安心して治療を受けられるよう、すべての世帯に保険証を交付することが必要です。

2010年11月7日

NO. 235

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料



こんにちは 大東のぶゆきです

こんにちは。ロシアのメドベージェフ大統領が1日、ソ連時代を含め同国の最高指導者としてはじめて、日本の歴史的領土である千島列島の国後島を訪問しましたが、日本から不当なやり方で千島列島、歯舞、色丹を奪った行為を正当化し、今後も不当に占領し続けるという意思を示したものです。

千島列島については、安政2年(1855)の日魯通好条約と明治8年(1875)の樺太・千島交換条約で平和的に国境が確定され、国後・択捉から北千島の占守(しゅむしゅ)にいたるまでが日本の領土となりました。

ところが、旧ソ連が第2次世界大戦終結時に、千島列島と北海道の一部である歯舞・色丹を不当に占領し、今日に至っています。戦後処理の不正を正し、全千島の返還を求める交渉をすすめることが必要です。



ぶらり散歩 めまた道 白沢町 その七 生枝神社 首なし地蔵

利根沼田地域には、武尊神社と諏訪神社が多くありますが、生枝神社には、諏訪宮と武尊宮の社殿がそれぞれあり、蚕影山など石宮もたくさんあります。

蚕影山の石宮は、元治元年(1864)に地元の人たちによって建立され、江戸末期には養蚕がさかんにおこなわれていたと考えられます。



生枝神社の武尊宮



数坂峠の首なし地蔵(首なし観音)

むかし観音寺の尼さんが、夜、大原の帰りに数坂峠を越えてきたところで、首を切られ殺され、この場所に供養のために地蔵様をたてたといわれ、このお地蔵様には、はじめから首がなかったともいわれ、「首なし観音」とよばれていたと伝えられています。

また、首なし地蔵には、出征する兵士が、自分の身代わりとして、首を落としたという話も残されています。

首なし地蔵には、享保10年(1725)と彫られています。